



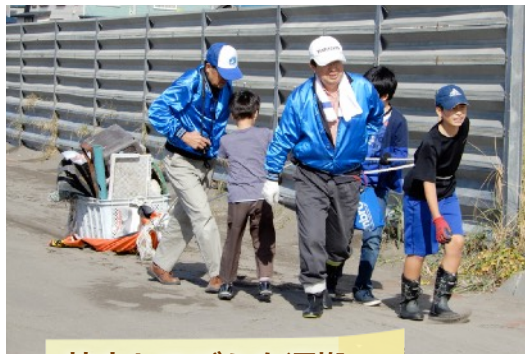
ビーチコーミングin浜益

2018年
10/21

清々しい快晴の秋空の下、2018年最後の清掃活動です。残念ながらビーチコーミングをする人数に達しない(12名必要なところ参加大学生6名)ため、通常の海岸清掃のみでした。バス30名のほか現地参加を含め37名も砂浜にちらばると豆粒のようです。

危機感を覚えたのは、細くなったプラスチック片が大量に砂に混じっていた事です。大きなゴミを拾ってその下に現れた小さなプラスチックは、人の手で拾いきれるものではなくなっています。いま私たちに出来る事は、この小さなプラスチックの元の形態を保ったゴミを一つでも多く拾うことだと痛感しました。全員汗だくで作業し、クタクタになった体を地元観光協会差し入れのお茶が潤してくれました。

9月の地震でいつものコミュニティーセンターが被災し、少し離れたセンターで昼食。事務局長のお手製の豚汁におかわり続出の人気です。やっぱり、豚汁があると盛り上がりがワンランクアップ間違いなし。その後、浜益温泉が改修工事のため番屋の湯で汗を流して帰路につきました。



埋まったゴミも掘り起こす

協力してゴミを運搬

微細プラごみの脅威



NPO法人 北海道海浜美化をすすめる会